

事業計画書

1 自社の現状及び補助事業の概要

自社の現状	弊社は岸和田市を中心に自動車の部品の製造及び販売を行っているが、泉州地域だけでは、事業拡大は望めず、今後顧客が減少していくことが予想される。			
実施する補助事業の目的	全国から自動車メーカーが集まるイベントに出展し、自社製品のPRを行うことで、自社や製品の知名度を上げ、新たな販路拡大を目標とする。 製品紹介動画の制作を行い、イベントで放映することで、更なる自社製品のPRを図る。 新商品である●●製品の商標登録することで、他社製品との差別化や信頼性の強化を図る。			
実施する補助事業の内容	<input checked="" type="checkbox"/> 展示会等への出展			
	イベント名	○○モーター展示会		
	イベント会場名	○○展示場		
	イベント開催日	令和8年9月19日～令和8年9月20日	令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日	
	備品購入	購入する備品等の名称		耐用年数
	<input checked="" type="checkbox"/> 商品紹介動画の制作			
	内容	自社製品の製造過程や利用者の声を撮影し、特長・用途・利便性を視覚的に発信する。		
	秒数 (予定)	3分		
	<input checked="" type="checkbox"/> 産業財産権の取得			
種類(耐用年数)	<input type="checkbox"/> 特許権(8年) <input type="checkbox"/> 実用新案権(5年) <input type="checkbox"/> 意匠権(7年) <input checked="" type="checkbox"/> 商標権(10年)			
内容	●●製品の商標の出願及び登録			
<input type="checkbox"/> 新商品開発に関する資料購入・試験・検査				
内容				
実施する補助事業により見込まれる効果	自動車メーカーと直接話をする事で、新たな販路を獲得できるだけでなく、自動車業界のニーズを把握できることが見込まれる。 制作した製品紹介動画をイベントで放映し、口頭では説明できなかった魅力を発信することで、更なる販路拡大が期待できる。 商標権を取得し、製品の信頼性を得ることにより、継続的な売上の安定が期待できる。			

- ※ 自社の現状には、申請時点における「自社の分析」「経営課題」等を記載する。
- ※ 実施する補助事業の目的には、補助事業の実施による「今後の事業展開」「解決したい経営課題」等を記載する。
- ※ 実施する補助事業により見込まれる効果には、補助事業の実施により見込まれる「現状との変化」「経営効果」等を記載する。

2 補助事業の実施期間

実施期間	令和 8 年 5 月 10 日から令和 9 年 1 月 30 日まで
------	------------------------------------

- ※ 実施期間の始期には、発注予定日/支払予定日等の最も早い日を、実施期間の終期には、展示会最終日/納品予定日/支払予定日等の最も遅い日を記載する。
- ※ 前年度以前に申込及び支払い等が必要な展示会等については、実施期間の始期に当該展示会等の初日を記載する。

【添付書類】

- 補助対象事業にかかるパンフレット等、補助対象事業の内容が分かる書類